

杉並区立天沼中学校 改築基本設計 経過資料

天沼中学校の校舎は、昭和35年の建設後、増築を重ねてきましたが、最も古い校舎で築65年が経過し、老朽化による改築時期を迎えています。そのため、令和3年度に策定された区の実行計画に基づき、改築を行うこととなりました。また、杉並区立施設マネジメント計画(第1期)・第1次実施プランの令和6年度一部修正により、新たにさざんかステップアップ教室「天沼教室」および「荻窪教室」を併設することとしました。

これを受けて、令和7年4月から学校関係者、地域関係者、学識経験者等で構成する「天沼中学校校舎改築検討懇談会」を開催し、改築基本方針や新校舎の配置計画、平面計画等を含む改築基本設計の策定に向けて取り組んできました。

令和8年7月31日 杉並区教育委員会事務局学校運営課

1 校舎改築検討懇談会での検討経過等

	日時	会場	主な内容
第1回	令和7年4月21日(月)10時00分～12時00分	天沼中学校 視聴覚室	○天沼中学校の特色について ○改築の概要について ○さざんかステップアップ教室について
第2回	令和7年5月19日(月)13時30分～17時00分	—	○施設見学(杉並区立杉並第二小学校、杉並区立松溪中学校)
第3回	令和7年6月16日(月)14時00分～16時00分	天沼中学校 視聴覚室	○さざんかステップアップ教室併設について ○改築基本方針について ○改築規模及び諸元について
第4回	令和7年7月31日(木)10時00分～12時00分	同上	○計画地の概要について ○防災機能強化について ○改築基本方針について ※ワークショップ(グループワーク)を実施
第5回	令和7年9月2日(火)14時00分～16時00分	同上	○改築基本方針について ○新校舎の配置計画案について ※ワークショップ(グループワーク)を実施
第6回	令和7年9月29日(月)10時00分～12時00分	同上	○改築基本方針について ○配置計画及び平面計画について ※ワークショップ(グループワーク)を実施
—	①令和7年10月18日(土)14時00分～16時00分 ②令和7年10月20日(月)18時00分～20時00分	天沼中学校 昇降口	○オープンハウス 来場者数 延べ78名 保護者や地域にお住まいの方々など、幅広くご意見を伺うため、パネル展示による「オープンハウス」を開催しました。
第7回	令和7年11月12日(水)10時00分～12時00分	天沼中学校 視聴覚室	○配置計画及び平面計画について ※ワークショップ(グループワーク)を実施
第8回	令和7年12月15日(月)14時00分～16時00分	同上	○平面計画について ※ワークショップ(グループワーク)を実施
第9回	令和8年1月27日(火)14時00分～16時00分	同上	○平面計画について ○改築基本設計まとめについて
第10回	令和8年3月5日(木)14時00分～16時00分	同上	○改築基本設計まとめについて

校舎改築検討懇談会委員(順不同・敬称略) 23名

団体名等	氏名	団体名等	氏名	団体名等	氏名	団体名等	氏名
明星大学教育学部 教育学科教授	今野 貴之	天沼中学校PTA	門倉 江里子	天沼中学校運営協議会	茂木 愛一郎	さざんかステップアップ 教室 保護者	森田 佐和
東京都立大学 都市環境学部 建築学科 助教	讃岐 亮	天沼中学校PTA	野沢 千鶴 ※令和7年8月まで	天沼中学校学校支援本部	根岸 留里	天沼小学校校長	薩摩 博之
本天沼西町会	近藤 秋子	天沼中学校PTA	山口 直美 ※令和7年9月から	日本災害食学会理事	守 真弓	沓掛小学校校長	浅見 優子
天沼尚和会	田中 孝	天沼小学校PTA	宮内 満里子	天沼中学校校区地域教育推進協議 会会長	田中 一恵	天沼中学校校長	池田 和幸
天沼二丁目三よし会	土屋 光久	沓掛小学校PTA	戸崎 聖子	天沼地区主任児童委員	石田 幸代	天沼中学校副校長	黒澤 直兄
清和会	二見 清	天沼中学校運営協議会	生重 幸恵	さざんかステップアップ教室 元室長	矢澤 久美子		

2 改築基本方針

<ビジョン>

<目標>

<取組>

【ビジョン1】
時代の変化に対応して、
生徒が学びの充実を実
感できる学校

目標Ⅰ
多様な教育に対応し、学校の
活発な教育活動を支える学
校づくり

目標Ⅱ
地域の公共財として将来にわ
たって使い続けられる柔軟性
のある学校づくり

目標Ⅲ
教職員や支援者が活動しや
すい学校づくり

【ビジョン2】
環境に優しく、安全で快
適に過ごせる学校

目標Ⅳ
自然環境に配慮し、周辺環
境と調和した学校づくり

目標Ⅴ
安全・安心で居心地の良い
生活空間としての学校づくり

【ビジョン3】
地域の活動拠点として、
地域に開かれ、地域とと
もに歩む学校

目標Ⅵ
天沼地域の住民と共に創る
「学びのプラットフォーム」と
しての学校施設の整備

目標Ⅶ
天沼地域の貴重かつ重要な
防災拠点として必要な機能
を備えた施設

取組A 学年単位から少人数、個人など様々な人数での多様な教育に対応できる学習環境の整備

取組B 生徒の学習意欲を支えるICT教育環境や校内情報ネットワーク、ラーニングセンター（図書室）機能の充実

取組C 学校行事や部活動などが一層活発に行えるよう校庭面積を確保するとともに適切な素材を使用した校庭環境の整備

取組D 改築工事期間中の教育活動に配慮した計画

取組E 多目的室等を配置するなど、今後の新たな教育内容や教育方法、将来の学級数の変化に弾力的に対応できる施設

取組F 長期的な施設利用を想定し、施設の維持管理が容易で、地域ニーズの変化に柔軟に対応し、ユニバーサルデザインに配慮した将来の転用も可能な、魅力を維持・発展できる校舎

取組G 授業や生徒指導、また授業準備や教材研究など、教職員の働きやすさに配慮した施設計画

取組H PTAや学校支援本部などによる学校を支える活動に配慮した施設計画

取組I 環境負荷を低減する設計とエネルギー効率の良い設備の導入により持続可能で自然環境にやさしい施設計画

取組J 閑静な住宅地である天沼地域の周辺環境と調和した学校

取組K 現在の校舎の廊下にあるベンチや昇降口にあるサロンなどのような、生徒が安心して友人や教職員等と交流でき、自由にリラックスして過ごせる空間の創造

取組L 児童生徒が安心して自分なりに過ごせる場、保護者が安心して通わせることができる場としての「さざんかステップアップ教室」の整備

取組M 不審者の侵入防止等に必要なセキュリティ対策を施し、すべての利用者が安全で快適に過ごせる配置計画

取組N 生徒や卒業生、地域住民等の学びのニーズに応え、生涯にわたり、学び合い、教え合いがまれ、学びを深めることができる施設計画

取組O 学校と多くの地域住民がつながり、地域の活動拠点として、多様な交流、体験・学習活動ができる施設計画

取組P 生徒や教職員が安心して学校教育活動ができるよう、学校開放の利用者の動線を区分けし、適切なセキュリティを確保した施設計画

取組Q 天沼地域の防災拠点として、緊急車両等の進入経路を確保し、震災救援所等の活動を支える施設

取組R 天沼地域の防災拠点として、震災救援所の運営に必要な水や電気等のエネルギーが確保できる施設